

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2009 SPRING Vol.67

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ

カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

市川染五郎

開館15周年記念

特集 5 歌舞伎の魅力

EVENT CALENDAR 2009

ROSE GOSPEL "Holly" Night レポート

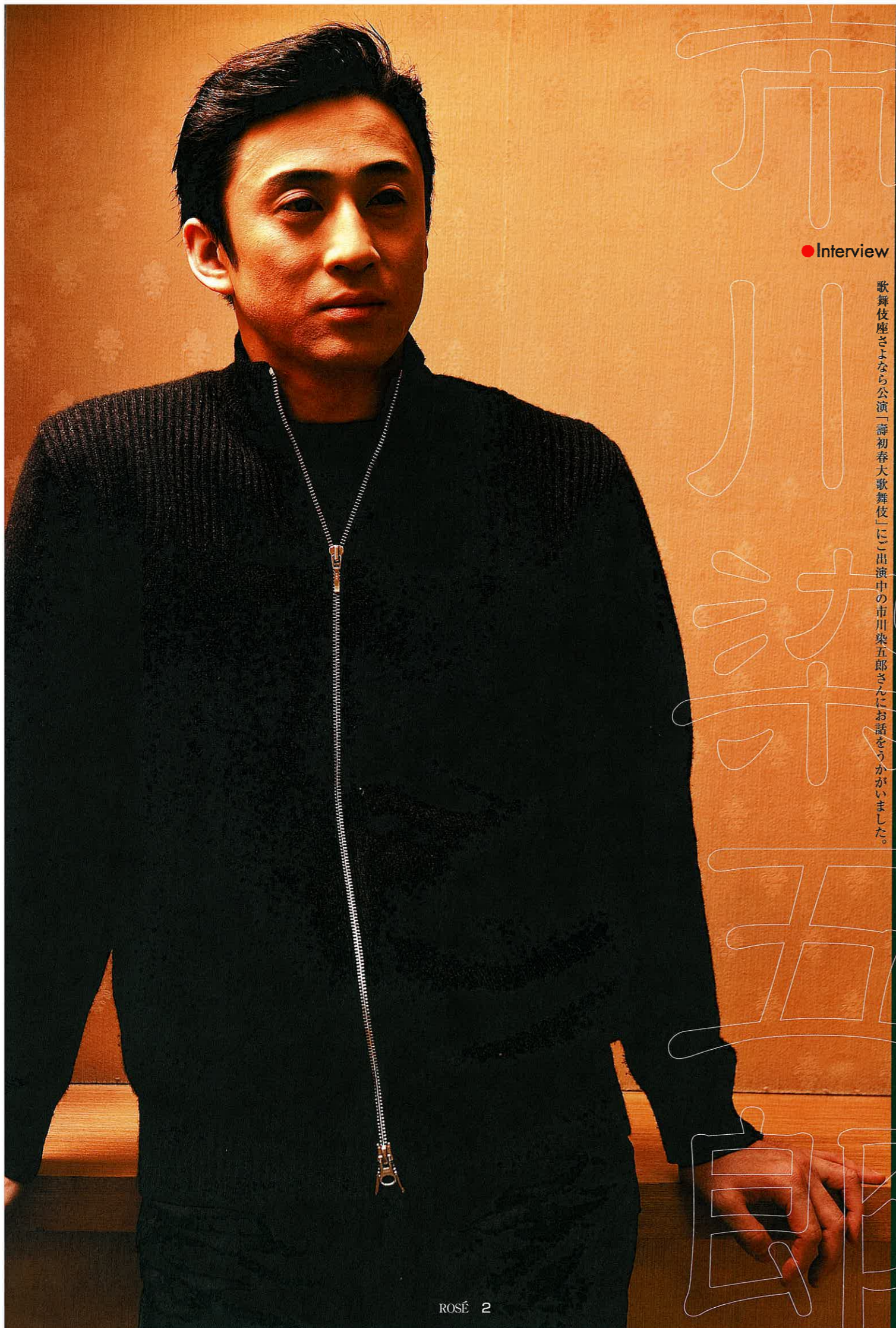
はばたく静岡国文祭

THE STAGE SIDE STORY

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE





● Interview

歌舞伎座さよなら公演「壽初春大歌舞伎」にご出演中の市川染五郎さんにお話をうかがいました。

Contents

- カルタハカタル
潤井川かるたの小径から 1
- INTERVIEW
市川染五郎
「何かを探しにきてもらうような感覚で来ていただきたい。」 2
- 特集
歌舞伎の魅力「水落 瀬」 SPECIAL EDITION series 5 5
- EVENT CALENDAR 2009
平成21年度 自主事業
情報先取り! 魅力あるイベント満載! 7
- ROSÉ GOSPEL "Holly" Night
レポート 9
- はばたく静岡国文祭
シリーズ 第5回 11
- THE STAGE SIDE STORY
ザニュースペーパー 12
- Flash Back
■ロゼシアター主催事業
2008年11月・12月・2009年1月 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE
◆ロゼ・チケットセンター移転のお知らせ
◆改修工事について
◆チケット購入方法
◆レストラン「ロゼ」のバイキング
◆プレゼントクイズ
◆休館日のお知らせ
◆編集後記 14

かるたは語る
カルタハ
潤井川かるたの小径から

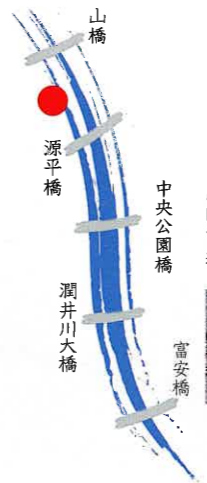


花の色は 移りにけりな いたづらに
我が身世にふる なかぬせし間に 小野小町

「九相」という仏教の言葉があります。人が死んでから土に返るまでの九つの場面、またはこれを観想することをいいます。これらを詩文としたものを「九相詩」、さらに絵図を加えたものを「九相詩絵」といいますが、いずれも俗世や肉体にとらわれた心から、無常を悟るための教えとして用いられてきました。京都の安楽寺に、一人の女性の亡骸がしだいに朽ち果てていく様子を描いた「九相詩絵巻」(作者不詳)が残されています。十二単をまとう屍が九つの段階を経て、膨らみ、腐乱し、鳥獣に舐まれ、ついには土灰と化してしまふ。細かな描写には、思わず目を背けたくなるほどですが、実はここに描かれた女性、小野小町がモデルということです。小町は晩年「我死なば 焼くな埋むな 野にさらせ 瘦せたる 犬の 腹を肥やせよ」という歌を残しており、これに感興を得た作者が「九相」の念を込め描いたものと思われる。

絶世の美女と謳われながらも、色あせてゆく桜の花に自身の衰色を重ねはかなむ小町。佳人の嘆きを映してか、絵巻はいみじくも世の無常を訴えています。

※観想：特定の対象に心を集中させること



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、運行く人々を楽しませています。



小野小町 (おののこまち 809年?~901年?)
平安前期に活躍した女流歌人。六歌仙・三十六歌仙のひとり。古来美貌を謳われ、物語、美術の題材にとりあげられることも多い。



◆今夏に上演される「伊賀越道中双六沼津」ご当地上演となる演目の見所は？

とても情のあるお話です。悲劇ではあります。悲劇ではないかと思えます。芝居の舞台となる場所は今でも地名として残っているところが多いですね。沼津もそのひとつです。当時とは景色も風情も違いますが、馴染みのある場所というだけでお芝居の見方が変わってくると思うんです。そういう意味では他の地域に比べて、こちらの方が観る方の意識も違うのでドラマに入りやすいんじゃないでしょうか。入っていたら、さらに感動していただける。そんなお芝居だと思います。

◆白拍子花子を染五郎さんが務める「奴道成寺」は華やかな舞踊で知られますが？

そうですね、非常に様式的な意味でも華やかな演目です。特に長唄と常磐津(注1)の掛け合いは注目です。同じ邦楽でも違う音色の音楽を合わせて、それを踊り分けるんです。

とても長い踊りですが、場面ごとに踊り方が全部違いますので踊り分けがとても難しい役ですが、それが面白いところだと思います。

実はこの役は初めてやらせてもらいます。クドキ(注2)の場面ではお面をかぶってそれぞれの顔を踊り分ける、ということも二つの見所です。あとは派手な立ち回りですね。立役(注3)ならではの派手さは見ものです。いわゆる「娘道成寺」のバロディ版ですね、女性である白拍子を男の狂言師でやる、こういう風に書き換わるっていうのを楽しんでいただきたいです。

◆衣裳は重ね着になっているようですが大変そうですね？

そうですね。奴道成寺はけっこう着込んでいるので普通よりも重いです。でも、それで途中で変わる仕掛けがあったりするので、そういうところも目で楽しめると思います。

それに「重い」といっても意外と理にかなっていて、覺(かつら)だけ持ってみるととても軽く感じるけど、衣裳もそうなので重くても全体的なバランス的には動きやすいようになっています。

奴道成寺は、番下(注4)に狂言師の衣裳の仕度をして、出たり引つ込んだりとなかなか忙しい感じもしますが、化粧から着物までは皆さんが思うほど時間はかかりません。僕の場合は化粧でいたい20分ぐらいかな。意外ですが、化粧は隈取よりも女形の方が時間をとりません。実は、隈取は一気に書き上げるので早く仕上がります。

◆派手な動きも多いですが、体力づくりはされていますか？

また、地方公演が続くときに気をつけていることもあれば教えてください。

舞台をやりながらではそうそう鍛える時間がないし機会もとれないので特に体力づくりはしていません。でも普段の

”何か”を探しにきてもらおうような感覚で来ていただきたい。

稽古でついでいく力ついでというのが一番だと思っています。地方公演はホテル暮らしになりますので食事と寝るときですね。今回のような夏の巡業ではエアコンの冷房でしょうか。うっかりすると一晩で体調を崩してしまうので気をつけています。

◆地方公演で楽しみにしていることは？

毎日場所が変わっていくので計画をたててまでついでという時間はなかなかとれないんです。場所によっては泊まらずに行つてしまいうケースも多いです。前の日に入つてゆっくり過ごせる時もありました。でも、せっかくだから食事ぐらいはと、おいしいところを聞いたりして行くことはあります。それが旅公演ならではの過ごし方ですね。

京都や大阪のような常設の小屋のあるところは定期的にいく機会もあるんですが、それ以外のところは旅行もできないので食事ぐらいは楽しめるようにしたいです。こういうことでもないといけないです。

◆静岡県の公演で印象に残っていることは？

去年、勸進帳の静岡公演で行つてますね、それ以前にも何度か。沼津にも行ったことがあります。でも、静岡は近いところなので終わったら帰るとか、次に移動してしまうことが多いので行った記憶はあるんですが印象はあまりないですね。

交通が整備されて楽は楽なんですけど、逆に便利になればなるほどスケジュールが過密になってしまつて。先輩たちが何時間も移動した時のエピソードや思い出話を話して下さったりするんですけど、僕が行くスケジュールだとどうしても難しいです。ゆつたりした感覚もないし、その土地を楽しめる時間がなくて残念です。

◆公演を楽しみにしている方、読者の方へのメッセージをお願いします。

歌舞伎をご覧になるのは初めてだとか縁

がないとか、そういう方に観ていただく時にいつもお話ししていることがあります。それは、「何か」を探しにきてもらおうような感覚で来ていただきたい」ということです。勉強とか歴史とか伝統芸能とか、もちろんそれはそれで魅力はあるんですけど、「何か」を探しに来るっていうか、歌舞伎っていうんなら観方ができるお芝居だと思えます。例えば色彩的なもの、それは衣裳、化粧、に限らず道具もそうです。その他にも音楽的なものも独特です。し、お芝居、それからストーリーも。とにかくいろんな「何か」があると思うので、その「何か」を、自分でピンと来るようなものを探しに来ていただけたらと思うんです。見があるって、思わぬ興味を持ってもらいたいかなと思います。そういう観方で観ていただければいいんじゃないかと。もちろんストーリーはありますからそれを追うというのには普通なんですけど、歌舞伎の見所はそこだけではないんです。音楽的なもの、その強い要素の芝居もあるし、ドラマ的なものもある。今回の「沼津」は面白い道具転換があったりする。そういうあらゆるところが楽しめるもので、「何か」

探しをしながら来ていただけたら楽しいと思います。そして、見つけた出会いを喜んでくれればうれしいです。

◆ありがとうございました。

(注1)常磐津：三味線を伴奏楽器として本分語る浄瑠璃音楽の種。常磐津(義太夫)清元などがある。
(注2)クドキ：女形が恋心を切々と語る。
(注3)立役：男性の役の総称またはその役を演じる役者のこと。
取材：文/池野克代 撮影/廣瀬貴礼
取材協力/歌舞伎座

市川染五郎 プロフィール
一九七三年一月八日生まれ
一九七九年三月三代目松本金太郎の名で初舞台。
一九八一年十月七代目市川染五郎を襲名。
一九九五年 日本舞踊松本流家元三代目松本錦升を襲名。
代々受け継がれている古典歌舞伎はもとより、近松作品などの上方歌舞伎、三谷幸喜作 演出 決闘「高田馬場」などの新作歌舞伎、女形にも挑戦している。歌舞伎以外にも劇団☆新感線作品や三谷幸喜、松尾スズキ作品等の現代劇、TVドラマ、映画などの様々なジャンルで活躍している。

伊賀越道中双六 沼津 奴道成寺

中村歌六 中村歌昇 市川染五郎 中村芝翫 中村善右衛門

沼津 伊賀越道中双六

今年の歌舞伎公演は中村吉右衛門、中村歌六、中村芝雀、中村歌昇、市川染五郎らの一座で、「沼津」と「奴道成寺」を上演する。

「沼津」は曾我兄弟、忠臣蔵と共に日本三大仇討に数えられている伊賀の仇討を素材にした作品である。「伊賀の仇討」とは寛永十一年（一六三四）伊賀上野の鍵屋の辻で、大名池田藩の藩士渡辺数馬が弟の敵河合又五郎を討った仇討の事である。数馬の助太刀をした剣豪荒木又右衛門の活躍は、後に芝居や講釈などで喧伝され大衆の人気を集めた。

「沼津」はこの事件を素材に近松半二、近松加作が天明三年（七八三）に合作した十段の浄瑠璃「伊賀越道中双六」の六段目に当たっている。作品の全容から言えば脇筋になるのだが、歌舞伎や浄瑠璃の特色である親子の情愛、義理と人情の葛藤が巧みに描かれており人気狂言になった。

沼津の宿で荷持ちをしている平作は、無理矢理頼んで呉服屋十兵衛の荷を持たせて貰う。老齢のため転んで足の爪を痛めるが、十兵衛が持っていた妙薬ですぐに痛みが取れた。平作の娘お米は元吉原の遊女で、今は志津馬（数馬のこと）の女房になっているが、数馬は近くで傷養生をしており、平作と二人暮らしをしている。お米の美貌に魅かれた十兵衛は平作の家に泊まることになるが、四方山話から平作は幼い時に別れた実の親、お米は妹だと知った。一方お米は夫の傷を治したい一心から、十兵衛の持つている

道成寺」もその一つで、白拍子花子と見えたのは実は狂言師左近という男であったと言うのが趣向になっている。

道成寺で鐘供養が行われているところへ、白拍子（踊り子）が鐘を拜ませたいと尋ねてくる。所化たちは舞を見せるなら拜ませてやると言い、白拍子は金の烏帽子を付けて舞い始める。ここは「娘道成寺」と同じ曲だが、「娘道成寺」では裾を引いた歌舞伎女形の衣裳なのに対して「奴道成寺」は能風の腰巻壺折の衣裳である。その分、能の荘重さを保った振りがついている。その後白拍子は狂言師左近だつたことが顕れる。左近は狂言師の姿になり踊り始める。「まず春の花」から常磐津になり扇子を手に踊るが「どうでも男は悪性者」から、再び「娘道成寺」と同じ歌詞、曲になり長唄との掛合いになる。鞠唄では所化がからんで鞠を取り合うコミカルな振りを見せる。「恋の手習い」からはクドキで一番の見せ場になる。これも曲は「娘道成寺」

「沼津」と「奴道成寺」

水落 潔

伊賀越道中双六(五) 二代歌川国輝画



妙薬の入った印籠を盗もうとして見つかり、十兵衛はお米の身の上話から夫婦の素性を知った。十兵衛は旗本の家に出入りする内に股五郎（又五郎のこと）の守護を頼まれていて、親妹と敵対する立場に立った。頑固、微かな平作の気性、また今の立場を考えた十兵衛は、親子と名乗らず出生を記した書付、妙薬の入った印籠と金をそと残してこの家を去った。ところがお米はその印籠が敵股五郎が持つ

吉原の間の駅に重兵衛実の父を知らずして荷物に雇うの図

ていた品と気付き、平作は十兵衛が昔養子にやったわが子平三郎と知った。股五郎の行方を知るため平作は十兵衛の後を追っていく。

平作は千本松原で十兵衛に追いつき股五郎の行方を尋ねるが、十兵衛は男の義理から明かそうとはしない。平作は隙を見て十兵衛の刀で腹を切り冥途の土産に行方を教えて欲しいと頼む。十兵衛は藪蔭でお米と志津馬の家来が聞いているのを知りながら、股五郎の行方を明かし、親子は二世二代の別れを告げる。

前半は浮き浮きとした十兵衛と平作の道中をユーモラスに描き「平作内」では、平作を親と知った十兵衛の心理、お米の身の上話などが見どころである。一幕のクライマックスは「千本松原」で運命の皮肉と、親子の悲しい別れが描かれている。

吉右衛門の十兵衛は初代から受け継いだ当り役、歌六の平作も家の共である。芝雀のお米も父譲りの役で、適役の揃った「沼津」はご当地狂言でもあり義太夫歌舞伎の面白さを満喫させるだろう。

「奴道成寺」は女形舞踊として有名な「京鹿子娘道成寺」を書き換えた常磐津、長唄掛合いの華やかな舞踊である。能「道成寺」を素材にしたが、女形の美しさと様々な女心を見せる「京鹿子娘道成寺」が作られたのが宝暦三年（一七五三）で、初代中村富十郎が踊って大評判を取った。この曲が流行するにつれて、様々な変形の「道成寺」が作られた。「奴

◆公演情報
歌舞伎への誘い
「沼津」と「奴道成寺」の魅力

◆講師
演劇評論家 水落 潔 氏

◆公演日時
二〇〇九年五月二十二日(金)
開場/十八時〇〇分 開演/十八時三〇分

◆会場
ロゼシアター小ホール

◆入場料
無料(要整理券)
※未就学児入場不可

◆整理券配布
三月二十八日(土)

役者見立東海道五十三駅 三代歌川豊国画



原/呉服屋重兵衛 沼津/荷物平作 原の二/平作娘お米

「と同じだが、常磐津、長唄の掛合いになる。この部分は男の無情を恨む女の姿が綴られていて「娘道成寺」では妖艶な踊りを見せるが、「奴道成寺」ではおおかめ、大尽、ひよつとこの三つの面を掛け変えながらコミカルに踊るのが趣向で、役者の腕の見せ所にもなっている。「山づくし」からは所作立てと言って、花四天と呼ばれるからみを手を派手な踊りになる。最後は怨霊の本性を顕して幕になる。

「娘道成寺」の面白さを保ちながら、パロディの楽しさを盛り込んだところに作意があり、立役の踊る「道成寺」として人気舞踊になった。今回は踊りに定評のある市川染五郎が踊る。楽しみである。

「水落 潔プロフィール」

◆演劇評論家
一九三六年大阪生まれ。一九六〇年早稲田大学文学部演劇科卒業。一九六一年毎日新聞社入社、一九七〇年から学芸部演劇記者として同紙(東京)の劇評を担当。学芸部副部長、編集委員、特別委員を経て九十六年退社、客員編集委員。二〇〇〇年に桜美林大学教授に就任。二〇〇七年退職。名誉教授、日本演劇協会理事。日本芸術文化振興会、セゾン文化財団、都民劇場、神奈川芸術文化財団の各評議員。富士市文化振興財団芸術委員。

◆著書

「文楽」上方歌舞伎(芸術選奨文部大臣新人賞受賞)「歌舞伎鑑賞辞典」平成歌舞伎俳優論、「演劇散歩」幸四郎の見果てぬ夢」など。

【資料協力】

望月宏充(沼津市)



12 DECEMBER

12/5 土曜日
鬼太鼓座 創立40周年特別公演
 大ホール 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定) 一般/4,000円 学生(3歳以上)/2,000円
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 7月25日(土)9:00~



12/12 土曜日
劇団仲間「森は生きている」
 中ホール
 1回目 開場/13:00 開演/13:30
 2回目 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定) 均一/4,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 9月12日(土)9:00~
 一般 9月13日(日)9:00~



12/14 月曜日
小澤征爾指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団
 大ホール
 ●入場料(全席指定)
 S席/13,000円 A席/10,000円 学生/6,500円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 9月26日(土)9:00~
 一般 9月27日(日)9:00~



2 FEBRUARY

2/27 土曜日
《18歳~35歳限定》ロゼシアター公募展新進アーティスト作品展Ⅷ -Art Generation 2010-
 一般の部/高校生の部
 展示室 10:00~18:00 ※最終日 17:00まで 入場無料



3 MARCH

3/21 日曜日(祝日)
西本智実指揮 日本フィルハーモニー交響楽団
 大ホール
 開場/14:30 開演/15:00
 ●入場料(全席指定)
 S席/8,000円 A席/6,000円 学生/4,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 12月12日(土)9:00~
 一般 12月13日(日)9:00~



※平成21年2月20日現在の情報です。
 公演の日時・内容等が変更になる場合がございます。
 ※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。

7 JULY

7/2 水曜日
ふじ少年少女芸術劇場 中学生 招待コンサート
 演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団
 大ホール

7/8 水曜日
ふじ少年少女芸術劇場 小学生 招待コンサート
 演奏:静岡交響楽団
 大ホール

7/17 金曜日
松竹大歌舞伎
 演目:「伊賀越道中双六」沼津(一幕)、「奴道成寺」常磐津連中、長唄囃連中
 大ホール
 昼の部 開場/13:00 開演/13:30
 夜の部 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定)
 一等席/5,000円 二等席/3,500円
 三等席/2,000円 学生/1,000円
 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 4月18日(土)9:00~
 一般 4月19日(日)9:00~



8 AUGUST

8/5 水曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
スタンプラリー 4階会議室ほか 10:00~14:00 入場無料

7/31 金曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
~創作紙人形~多賀紙人形 展(ワークショップ付)
 協力:多賀紙人形
 4階和室 10:00~18:00 ※最終日 17:00まで
 入場無料

8/7 金曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
ロゼ・トレインフェスタ20 09
 1階ガレリア 10:00~15:00
 入場無料



8/11 火曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
夏休み子どもアート展
 1階ガレリア
 入場無料

8/11 火曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
ホール探検隊
 大ホール 入場無料

8/26 水曜日
ロゼ子どもサマーフェスティバル
ロゼ子どもコンサート 協力:富士クラシック協会
0歳の子どもでも入場OK!すてきな音 楽をお届けします。
 中ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定) 均一/500円 ※3歳以上 有料 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 6月24日(水)9:00~

9 SEPTEMBER

9/13 日曜日
加山雄三withザ・ワイルドワズ
 大ホール 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定) 均一/6,300円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 5月9日(土)9:00~ 一般 5月10日(日)9:00~



9/19 土曜日
ロゼPresents 第19回 星空のコンサート
 富士中央公園野外ステージ 開場/18:30 開演/19:00 ●要整理券

9/21 月曜日(祝日)
オペラ「ドン・ジョヴァンニ」
 大ホール 開場/16:30 開演/17:00
 ●入場料(全席指定) SS席/9,000円 S席/6,000円 A席/4,000円
 B席/2,000円 学生/2,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員 6月13日(土)9:00~
 一般 6月14日(日)9:00~



9/30 水曜日
細雪
 出演/高橋恵子、賀来千賀子、埋れい、中越典子 ほか
 大ホール
 ※詳細未定



EVENT CALENDAR 2009

4 APRIL

4/1 水曜日
坂本龍一 Ryuichi Sakamoto Playing The Piano 2009
 大ホール 開場/18:00 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 一般/8,400円 学生シート/5,000円
 ※学生シート:詳しくはロゼシアターHPをご覧ください。
 ※当コンサートでは、入場の際に年齢制限は設けておりませんが、3歳以上のお子様はチケットが必要となります。
 ※チケット代には、国民1人当たりが1日に排出するCO2約6Kgのうち、1Kg分をカーボンオフセットする費用が含まれています。



4/3 金曜日
社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」
 中ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 1階席/3,800円 2階席/3,300円 ※未就学児入場不可 チケット好評発売中



4/5 日曜日
アンジェラ・アキ Concert Tour 2009ANSWER
 supported by JP日本郵政グループ
 大ホール 開場/16:00 開演/17:00
 ●入場料(全席指定) 均一/6,300円
 ※未就学児入場不可



5 MAY

5/9 土曜日
林家いっ平 改メ 二代目 林家三平襲名披露公演
 出演:三遊亭小遊三、春風亭小朝、林家正蔵
 大ホール 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定) 1階席/4,500円 2階席/4,000円 ※未就学児入場不可
 チケット好評発売中



5/10 日曜日
劇団四季ミュージカル「ウェストサイド物語」
 大ホール 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定)
 S席/8,000円 A席/6,000円 B席/5,000円 C席/3,000円
 ※3歳以上有料。3歳未満ひざ上鑑賞無料(3歳未満でお席が必要な場合は有料)。



5/22 金曜日
歌舞伎への誘い~「沼津」と「奴道成寺」の魅力~
 講師:水落潔
 小ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場無料(要整理券) ※未就学児入場不可 整理券配布/3月28日(土)~

5/31 日曜日
2009MAYコンサート
 小ホール 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席自由) 均一/1,000円 ※未就学児入場不可
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 4月17日(金)9:00~



6 JUNE

6/7 日曜日
爆笑!お笑いバトル2009in富士
 ※詳細未定

6/16 火曜日
オペラ「ドン・ジョヴァンニ」セミナー
 小ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場無料(要整理券)
 整理券配布/5月15日(金)

参加者感想



- 会場の皆様の温かい拍手と励ましにより、大変リラックスして歌うことができました。スタッフの方々、出演者の人達にもご親切にして頂き、本当にありがとうございました。
- 静岡は全国のごospelブームの中では、あまり盛んでない地域だが、このような企画でより一層盛り上がって欲しいと思った。クワイア募集に力を入れ、たくさんのチームに参加して頂き、チーム同士の交流の場で情報交換ができれば広がりがあると思う。
- 大変良いコンサートだったと思います。リハーサルも大変丁寧に頂きありがとうございました。気持ちよく歌えました。時間的にも丁度良いプログラムだったと思います。スタッフの方々に感謝でした。
- とても楽しかったです。みなさんともお上手で勉強になりました。もっともっと練習して、人に聞かせるにはもっと上手にならなくてはと思いました。
- クリスマスシーズンということもあり、気持ちよく唄えることができました。出来がよかったかどうかは別にして、グループの皆と練習してきた結果が出せたと思います。とても楽しかったです。
- 各出場者・団体の方が素晴らしい!!同じ舞台で一緒に歌えてとても幸せです。70人のフィナーレは私にとって、とてもステキな体験でした。ありがとうございます。
- スタッフの皆様がとても親切だったので、気持ちよく歌うことができました。まだまだイベント慣れしていない私達ですが、一つでも多くのイベントに参加していく中で、ゴスペルの楽しさ、素晴らしさを一人でも多くの方に伝えていきたいと思い参加させて頂きました。今後もこのようなイベントを続けてください!!
- 自分たちの参加では緊張しましたが良い経験でした。他のグループの演奏は勉強になりました。すてきな歌声ありがとうございます。
- ロゼはキレイでとてもよかったです。他のクワイヤーの歌も聞いてよかったです。なかなかホールで歌う機会もないのでとても貴重なイベントでした。
- ステキな音響でとてもテンションがあがりました。GO SPEL三昧な一日に感謝です。

(情報誌ロゼ第65号「ゴスペルの魅力」/ETSUKOより)

一人一人の声(気持ち)が束となり一つの大きなサウンドを奏で、全体が共鳴しあい一体化する。
笑顔で、時には涙を流しながら 自由に歌うゴスペル。
「心の動くまま、好きに歌っていい」
日本人にとっては不安になる言葉かも知れないが、それをしたときに感じる喜び。それは体験した者でなくてはわからない。それはすべてが許される至福の瞬間なのだから。



ROSE GOSPEL "Holly" Night

平成20年12月20日(土) 18:00 開演

ロゼシアター中ホール

中ホールに響き渡る、清らかな歌声。信仰を持っている人、持っていない人に関係なく、多くの人々に歌われているゴスペル。クリスマスモードいっぱいの十二月二十日、県東部中部で活動するゴスペルグループ六組がその歌声を披露した。ア・カペラによる素敵なハーモニー。しっとりと聞かせる独唱。女性だけの美しく聖なる歌声。個性的なアレンジのステージ。アップテンポな中にも厳かな雰囲気が存在する合唱。そのどれもが聴く人の心をとらえた。ゲストのbonnarooのライブでは、ステージと客席が一体となってゴスペルを楽しみ、「聖なる楽しい夜」は幕を閉じた。



<プログラム>

- 音色屋本舗(ねいろやほんぼ)
 - ♪ Down By the Riverside
 - ♪ DECK TH HALLS
- 今村うめきち
 - ♪ Amazing Grace
 - ♪ Stand
- 三島バプテスト教会「ゴスペルを歌う会」
 - ♪ あなたの愛で
 - ♪ Victory
- Bird Valley Godspers
 - ♪ Hail Holy Queen
 - ♪ Joyful Joyful
- Voice of Infinity
 - ♪ 上を向いて歩こう
 - ♪ Jesus is the Reason for the Season
- Gospel Fuji with Shizuoka
 - ♪ Shake the Foundation
 - ♪ Make Us One
- bonnaroo
 - ♪ Brighter Day
 - ♪ Xmas medley~Silent Night
 - ♪ My Soul Doth Magnify The Lord
 - ♪ Mighty God
 - ♪ Alpha and Omega
 - ♪ Could've Been
- フィナーレ/全員合唱
 - ♪ Jesus is the answer
 - ♪ サンタが街にやってくる

THE NEWSPAPER

社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」がやってくる!!



過去最悪、未曾有の経済不況と言われる今、次から次へと伝えられるうれしくないニュースの数々。でもそんなニュースで笑わせてくれるのが、社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」。ニセ小泉元総理やニセ麻生総理の姿を見ると、まずその風体に笑い、現政治情勢への皮肉に同感し、最後にまた笑ってしまいます。昭和天皇重病により「歌舞音曲自粛※1」となった1988年、そのあおりを受け仕事がなくなった3つのコントグループが仕方なく終了したのが結成のきっかけ。20周年を向かえ、満を持してロゼのステージで、ニュースを斬って、斬って、斬りまくります。唯一の結成メンバーである渡部又兵衛さん(福田前首相役)に伺いました。

※1:歌舞音曲自粛…歌、踊り、音楽を伴う行事が自粛されること。バラエティ番組などは別の内容に変更した。

Q.昨日のニュースがもうネタになっていて驚いたことがあります。題材として選ぶポイントは?

A.話題になったニュースで最新のもの、庶民目線で「これっておかしくない?」というようなニュースを選びます。

Q.取り上げている政治家から反応があったことはありますか?

A.たくさんあります。でも本人は我々の偽者を自分とは似ていないと否定します。最近では安部元総理の奥さん(通称:アッキー)が公演を見に来たり、松下のやっている小泉総理が本人に会って、本人から「俺より演説がうまい!」と言われたりしました。

Q.公演を楽しみにしている皆さんへメッセージをお願いします。

A.4月3日にはどんなニュースが起こるか、皆目見当が付きませんが、最近のニュースを持って、ロゼシアターに伺いたいと思います。大いに笑って皆さんに元気になって頂きたいと思います。メンバー一同楽しみにしております。

見た目でも笑ってしまいますが、決してモノマネを追求しているのではなく、あくまでもニュースで“笑い”を追及しているという「ザ・ニューズペーパー」。会場はどうぞ思いっきり笑ってください。事前のニュースチェックもお忘れなく。

谷本賢一郎
甘い声で酔わせ、
オチでしっかり笑わせ。
(昨年メジャーデビュー)



社会風刺コント集団
ザ・ニューズペーパー
'09年4月3日(金)
●開場 18:30 ●開演 19:00
中ホール
チケット好評発売中!!

はばたく 静岡 国文祭

第24回国民文化祭・しずおか2009 IN 富士
ふじのくに 高まる広がる 文化の波
2009年10月24日(土)～11月8日(日)

国民文化祭 2009 シリーズ[第5回]

国内最大の文化イベントである国民文化祭が、静岡県で開催されます。富士市では、かぐや姫フェスティバル・紙のアートフェスティバル・少年少女合唱の祭典・美術展(写真)・出版マンガフェスティバルの5つを開催します。

[第24回国民文化祭富士市実行委員会]
TEL.0545-55-2874 FAX.0545-53-0789

かぐや姫フェスティバル

手紙文コンクール

2009年11月3日(火)～8日(日)

会場 ロゼシアター 展示室

全国からかぐや姫に宛てた手紙文を募集、入賞者を表彰。(7日は表彰式)

作品の募集について……………

2009年4月1日(水)～7月31日(金)

テーマ 家族を大切にしているわたしの体験

応募先 富士市役所 文化振興課

※詳細については、富士市役所7階文化振興課カウンターや各まちづくりセンターなどに置かれている募集要項をご覧ください。

シンポジウム

2009年11月7日(土)

会場 ロゼシアター 小ホール

①手紙文コンクール表彰式
②現代人の考えるかぐや姫像(仮)

プレフェスティバルの様子



マスコットキャラクター「ふじっぴー」

ミュージカル

2009年11月7日(土)

18:30～20:00

2009年11月8日(日)

13:30～15:00

会場 ロゼシアター 中ホール

「かぐや姫の願いごと」

募集 出演者は公募

紙のアートフェスティバル

2009年11月3日(火)～8日(日)

会場 富士市産業交流展示場(ふじさんめっせ)

紙(ダンボール等)のオリジナルアート作品の展示

作品の募集について……………

2009年4月1日(水)～6月30日(火)

応募先 富士市役所 文化振興課

※詳細については、富士市役所7階文化振興課カウンターや各まちづくりセンターなどに置かれている募集要項をご覧ください。

出版・マンガフェスティバル

マンガに親しむ5日間

2009年10月30日(金)～11月3日(火)

会場 富士川ふれあいホール・富士川楽座

- ①マンガ講演会・サイン会
- ②マンガの歴史・パネル展、希少本の展示
- ③立ち読みコーナー、交換コーナーの設置
- ④マンガとアニメをテーマにした展示
- ⑤創作マンガ品評会
- ⑥少年マガジン・サンデー50周年記念事業
- ⑦キャラクターショー

少年少女合唱の祭典

2009年10月25日(日)

第1部 10:00～ ワークショップ

第2部 13:00～ 合唱発表・合同演奏

会場 ロゼシアター 大ホール

- ①オーケストラとのジョイントによる合同演奏
- ②創作合唱の発表
- ③指揮者 堤俊作氏による合唱のワークショップ

美術展(写真)

第49回 静岡県芸術祭写真展

2009年10月24日(土)～11月1日(日)

会場 ロゼシアター 展示室

全国から写真の作品を募集し、入選作品を展示するとともに、入賞者を表彰。

※審査員の田沼武能氏による講演会・交流会・ギャラリートークを10月31日(土)13:00から予定しております。交流会は飲み物付300円。また同日、表彰式を併せて行います。

作品の募集について……………

2009年8月17日(日)～30日(日)

応募先 富士市役所 文化振興課(8/17～28まで)

ロゼシアター 4階 第1会議室(8/29～30)

※詳細については、富士市役所7階文化振興課カウンターや各まちづくりセンターなどに置かれている募集要項をご覧ください。

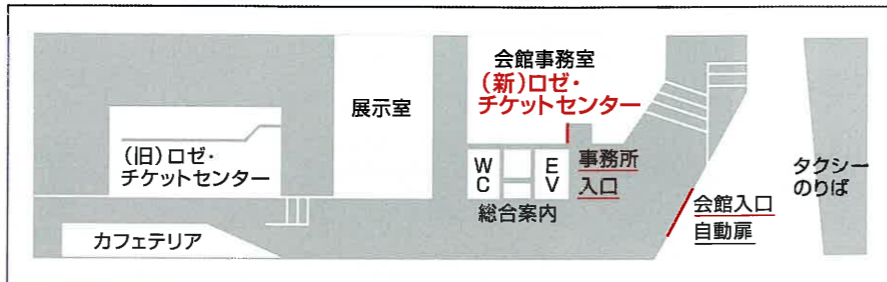
ロゼ・チケットセンター移転のお知らせ

平成21年2月20日(金)より、チケットセンターが移転となりました。それに伴い営業時間も延長となりました。

移転場所
**ロゼシアター1階
会館事務室内**

営業時間
9:00~20:00

お間違いないようにご注意ください。



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

- **ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~20:00)**
ロゼシアター1階会館事務室内のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空席の中から好きな席が選べます。
- **ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~20:00)**
ロゼ・チケットセンター TEL.0545-60-2500 にお電話でお申し込み(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り下さい。
【1】直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引き換え下さい。
【2】郵送...「チケット代金+チケット郵送料」を郵便振替でご入金いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金確認でき次第チケットを郵送いたします。
郵便振替口座:00840-0-130374 加入者名:ロゼ・チケットセンター
- **インターネットで購入 <http://rose-theatre.jp/> 24時間受付**
ロゼシアターホームページにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- **携帯サイトで購入 http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm**
ロゼシアターモバイルサイトにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- **プレイガイドで直接購入** ※取り扱いのない公演もございます。
■ マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350
■ ビアゴ 富士宮店 TEL.0544-24-6777 (代)

富士市文化会館 ロゼシアター「改修工事」に伴う中ホール貸出し中止についてのご案内

このたび、中ホールの舞台設備関連(舞台機構・照明設備・音響設備)の「一層の充実を図る」ため改修工事を行うことが決まりました。工事期間中は、皆様方にご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

工事期間
平成21年5月から平成21年8月初旬(予定)

- ◆ 詳しいスケジュールが決定次第ご案内いたします。
- ◆ 改修工事期間中、中ホールはご利用いただけません。

工事内容
舞台部門(機構・照明・音響)

なお、この期間中の中ホールのご利用申込は、お受けできませんのでご承知くださいますようお願いいたします。

レストランロゼのバイキング

昼 [60分] 11:00~14:30
【料金】大人 1,575円、小学生 1,050円、幼児 525円

夜 [70分] 17:00~21:00
【料金】大人 2,100円、小学生 1,050円、幼児 525円

〈お問合せ〉
レストランロゼ
(ホテルグランド富士直営)
ロゼシアター2階
●お電話でのご予約も承ります。
TEL.0545-60-2727

ロゼシアター休館日のお知らせ

5月18日(月)

プレゼントクイズ
7月17日(日)開催の「松竹大歌舞伎」。
演目は「伊賀越道中双六」と「奴〇〇〇」

プレゼント1
「松竹大歌舞伎」平成21年7月17日(金)公演チケット<昼の部>5組10名様
<夜の部>5組10名様

プレゼント2
レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様

【応募方法】添付はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想等をお書きのうえ、50円切手を貼り郵送してください。(平成21年5月31日消印有効)なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にさせていただきます。
※応募はお一人様一通までとさせていただきます。
同一氏名で二通以上応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

毎週金曜日の午前中に純喫茶「花園」へ通うのが習慣になっています。そこでは、いつも暖かく迎えてくれる「すみれママ」と常連の「直さん」と楽しいおしゃべりをしながら過ごすのですが、時間が経つのは早いもので、「おしゃべり」ももうこんな時間だ。仕事に戻らなさい。もうそろそろロゼシアター自主事業のPRも忘れていません。みなさん、毎週金曜日は「Stay tune!」

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など



Flash Back

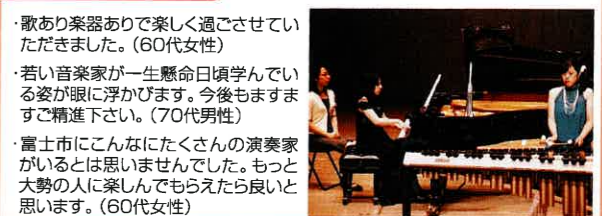
2008年11月 ▶ 2009年1月

ロゼシアター主催(共催)事業を
お客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

11.2日 歌のアルバム 同窓会コンサート



11.7日 MAYコンサート 歴代出演者によるガラコンサート



・歌あり楽器ありで楽しく過ごさせていただきました。(60代女性)
・若い音楽家が一生懸命日頃学んでいる姿が目に浮かびます。今後ますますご精進下さい。(70代男性)
・富士市にこんなにたくさんの演奏家がいるとは思いませんでした。もっと大勢の人に楽しんでもらえたら良いと思います。(60代女性)

11.23日 劇団四季 「ジーザス・クライスト=スーパースター」

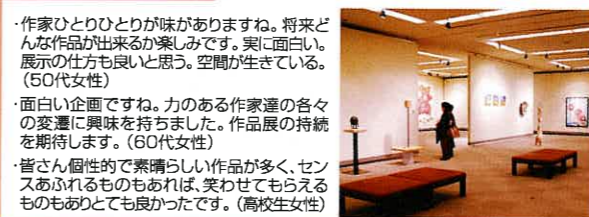


11.26日 音楽界の貴公子たちVol.1 及川浩治トリオ「Bee」



・迫力がありました。時間の過ぎるのが早く感じました。奥深い音、圧倒されました。(60代女性)
・それぞれ3人の個性の演奏テクニックがぶつかり合いながらも一つにまとまっていて聴きごたえがあり良かったです。(60代女性)
・力強く情熱的な演奏、プログラムもわかりやすく親しみのあるステージも好感がもて、とても良かったです。(50代女性)

12.7日~14日 新進アーティスト作品展 歴代選出者作品展



・作家ひとりひとりが味がありますね。将来どんな作品が出来るか楽しみです。笑に面白い。展示の仕方も良いと思う。空間が生きている。(50代女性)
・面白い企画ですね。力のある作家達の各々の変遷に興味を持ちました。作品展の持続を期待します。(60代女性)
・皆さん個性的で素晴らしい作品が多く、センスあふれるものもあれば、笑わせてもらえるものもありとても良かったです。(高校生女性)

12.20日 ROSE GOSPEL 「Holly」Night



・初めて生のゴスペルを聞かせて頂いて本当にすばらしく感動しました。楽しいひとときをありがとうございました。(50代女性)
・とても楽しかったです。感動しました。やっぱり聴いているより歌う方がいそうですね。(70代女性)
・各グループ毎に個性があつたどのグループもとても楽しかったです。ゴスペルの魅力ややっていると人達の楽しさが見ている方にも伝わってきてとても良かったです。(30代女性)
・クリスマスなんて関係ないと思っていましたが、すばらしいプレゼントをいただきました。楽しい一時をありがとうございました。来年も来たいけ〜!!(50代女性)

1.18日 新春 爆笑!お笑いバトル 2009 in 富士



1.30日 林家正蔵と佐山雅弘の ジャズ落語



・初めて落語をききましたが、とてもおもしろかったです。また機会があればききたいです。ジャズと落語の組み合わせもよかったです(10代女性)
・2時間がすごく短く感じました。楽しい時間をどうもありがとうございました。佐山先生のピアノはいつきいても感動します。(70代女性)
・日常を忘れ心から笑うことができました。正蔵さんの人情あふれるお話に心がふるえました。(40代女性)

